

お知らせ

水産資源管理談話会報 38 号をお届けします。本号は、平成 16 年 4 月 8 日に開催された、第 48 回水産資源管理談話会「マイワシ資源と漁業の現状と資源管理」の記録です。本会では、大下誠二、石田 実および八角直道の 3 氏にそれぞれ「マイワシの資源評価及び管理の現状と課題～対馬暖流域」、「マイワシの太平洋群の資源評価の問題点」および「太平洋北部海域における近年のマイワシ漁業の特徴と資源管理のあり方」を話題提供していただきました。なお、本会報では八角氏は表題を「漁獲と自然要因がマイワシ太平洋系群の加入量変動に与える影響と資源の管理」に変更されています。本会では、マイワシの漁獲可能量の決定に際して研究者と漁業者の間に生じた考えの相違について討論されました。討論の中で、マイワシ資源は低水準であるが、マイワシ漁業は十分に成り立つ、という漁業者の発言に興味を持ちました。

次回第 54 回水産資源管理談話会は 1 月に中央水研の三谷卓美、牧野光琢の両氏に経営・経済の立場から漁業管理について話題提供していただく予定です。ただし、開催日は未定で、決定次第お知らせします。

(北原 武)